

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らしを守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

9月17日(日)

◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
◆外科 苦小牧日翔病院
矢代町 72-7000
◆歯科 あがた歯科
木場町 37-8148
診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



9月26日(火)
齋藤 耕 弁護士

(定員になり次第締め切りです)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための

日本共産党 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議員ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

くらし優先 なにより平和 日本共産党 演説会



はたやま和也

9月18日(月祝)

苦小牧市民会館小ホール
開場 13:30～ 開演 14:00



たつの広志

布おむつの推奨について小野寺議員は、「紙おむつの普及率は99%とされているが、布おむつは経済性が高く、ごみの減量にもつながり、「家計負担の軽減だけでなく、子育て応援につながるのでは」として推奨を求めました。

小野寺議員は、「子育て応援の一環として、授業で使う教材費への支援を求め、その財源にふるさと納税を活用することを提案しました。



世界の子どもたちみんなに平和と幸せを願い、ご家庭に1本を。贈り物にも喜ばれています。
注文は「わかくさ書店」まで
(電話 56・5002 F AX 56・5086)。



苦小牧市への昨年度のふるさと納税額は15億円で、返礼品に6億円費やしています。就学援助や学校給食費で3人目以降の無償化に活用されています。小野寺議員は、「教材費にふるさと納税を活用し、負担軽減できないものか。歌志内市や標津町で取り組んでいる。ふるさと納税の約50%が子育て応援目的の寄付となっている」と求めました。

●いわさきちひろカレンダー 2024年版(A2大判・1540円税込)が入荷しました。表紙には「野の草と本を持つ少女」をあしらひ、絵は表紙を含め、「絵をかく女の子」「ポインセチアと少女」など7枚です。

教材費支援にふるさと納税を

小野寺議員は、「ことあるごとに情報発信してほしい。ごみを減らすためにも、周知に力を注ぐべきだ」と迫りました。

マイナカード強制になる健康保険証の廃止 見直せ 日本共産党

物価高騰に母乳育児と布おむつ有効 推奨を



小野寺議員は、「子育て応援の一環として、授業で使う教材費への支援を求め、その財源にふるさと納税を活用することを提案しました。

小野寺議員は、「子育て応援の一環として、授業で使う教材費への支援を求め、その財源にふるさと納税を活用することを提案しました。

小野寺議員は、「子育て応援の一環として、授業で使う教材費への支援を求め、その財源にふるさと納税を活用することを提案しました。

小野寺議員は、「子育て応援の一環として、授業で使う教材費への支援を求め、その財源にふるさと納税を活用することを提案しました。

苦小牧9月市議会

小野寺議員が子育て応援で一般質問

国は地域農業どう考えているのか

紙・畠山・立野氏ら 早来の農家と懇談



えているのか」と憤ります。水田を畑地化すれば支援するという国の事業も予算がまったく足りず、町内で希望した農家もほとんど受けられなかったといえます。

一方、畑地化が広がり米作農家が減れば、用水路などを維持するため農家が出し合う賦課金の負担が増してしまいます。小谷氏は「どの農家も畑地化の申請に迷いがある。この地域の米をどうするか、必要な水の管理や負担をどうするか、展望が見えないのが一番の問題」と訴えました。

紙議員は、「農業予算がどんどん減らされ、近年では軍費と逆転した」と告発しました。日本共産党は、「食料自給率の向上を国政の柱にする、農政の基本方向の転換を」と、8月に政府に申し入れをしたと報告。何を作っても農家経営と地域農業が成り立つよう、国として責任を果たすよう求めていくと述べました。

日本共産党の紙智子参院議員と畠山和也元衆院議員、立野広志道9区国政対策委員長は2日、安平町早来の農家を訪ね水田活用交付金見直しなどについて聞きました。三浦恵美子町議が同行しました。交付金を出して水田からの転作を促しながら5年に1度は水張りをするという国の方針に、農協と土地改良区の理事を務める小谷正芳氏は、「国は北海道の地域農業をどう考

え、農政の基本方向の転換を」と、8月に政府に申し入れをしたと報告。何を作っても農家経営と地域農業が成り立つよう、国として責任を果たすよう求めていくと述べました。

休日当番病・医院

●18日(月) 敬老の日

- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
- ◆外科 ハート整形ペインクリニック
三光町 38-7000
- ◆歯科 フラワーデンタルクリニック
大成町 84-3370

●23日(土) 秋分の日

- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
- ◆外科 にっしん泌尿器科クリニック
日新町 71-1100
- ◆歯科 あんぽ歯科クリニック
沼ノ端中央 82-8499

■苦小牧漁協を訪問
汚染水放出の影響 未知数
畠山氏と立野氏は4日、苦小牧漁協を訪問し、福島第1原発事故による汚染水(A-LPS処理水)の海洋放出にと

もなう、中国の水産物禁輸や物価高騰などの影響を聞きました。富岡隆、森本健太両苦小牧市議も同行しました。



生業と暮らすために
インボイス
実施中止を
日本共産党

ホッキ漁獲量が全国一の苦小牧市ですが、国内消費がほとんどで、禁輸の影響は今のところは見られないと言います。ホタテの輸出が滞って価格が下がれば、国内消費もホッキからホタテに置きかわる心配があり、「懸念は懸念ですが、今後については未知数です」と語ります。

燃油など物価高騰の下「何かと経営を継続している状態です」との実態や消費税のインボイスにも話が及び、免税の漁業者自身が登録しなければ、漁協が負担することになると話しました。

箭子さん優勝 北海道大会へ

赤旗全国将棋 苦小牧地区大会開催 6歳から参加

第58回「しんぶん赤旗」全国囲碁・将棋大会の苦小牧地区将棋大会が9日、見山東福祉センターで行われました。日本将棋連盟苦小牧支部が協力しました。

A級(有段者)、B級合わせて6歳から84歳までの幅広い層で13人が参加、熱戦が繰り広げられました。対戦が終ると、互いにその内容を点検するなど、熱心な棋士ぶりを発揮していました。

A級では、苦小牧市在住の箭子(やこ)涼太さんが優勝し、10月9日に札幌市で開催される北海道大会に挑むことになりました。B級では、札幌市北区の小学校3年生の三橋磨名子さんが輝きました。結果は次の通りです。

◆A級(9人参加)

◎優勝 箭子涼太5段(26歳)

○2位 齊藤豪士5段(38歳)

◆B級(4人参加)

◎優勝 三橋磨名子(10歳)



汚染水の海洋放出
直ちに中止を

国かけある記 いわぶち友で

9日、帯広市での演説会。参加いただいた多くのみなさん、準備されたみなさんに感謝の気持ちでいっぱい。会場の最前列には、畠山和也さんを応援する「うちわ」をもった方がずらり。熱烈な応援が心強い。

畠山さんの話は、いつ聞いても引き込まれます。中学校の教員をしていたときの生徒たちとのエピソード、教員時代の経験が政治の道へと進む力になったことなどを始め、道内を駆け回るなかで出会った方々の実態、痛みや苦しみ、願いを受け

て、政治を変えようという思いが熱く語られました。政治をおもとから変えるために、日本共産党の議席が北海道に必要です。「今度こそ」という思いを改めて強くしました。

私は、東京電力第1原発事故にともなうA-LPS処理水の海洋放出について時間をとって話しました。政府と東京電力が漁業者・国民との約束を破って、海洋放出を強行したことに断固抗議するものです。



北海道に共産党の議席必要と訴える(9日帯広)

中国が、日本からの水産物の輸入を停止したことで、北海道にも影響が出ています。ホタテの価格が下がるようなことがあれば、国内の消費がホッキからホタテに置きかわるのではという懸念が苦小牧で出された。畠山さんから聞きました。政府は予備費で207億円措置することを決めましたが、先が見えないなかで新たな投資は不安も伴います。海洋放出は中止して、それ以外の方法を真剣に検討するよう引き続き求めていきます。

岩淵友(いわぶち・とも) 日本共産党参議院議員

「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対します」署名にご協力を。